

第5章 松任中央地域（松任・一木・中奥）の方針

1. 地域の概況

（1）位置・面積

本地域は松任・一木・中奥の3地区で構成され、松任地域の中心部であり、松任西南部・松任北西部・松任北部・松任南部地域と接するとともに、野々市市とも接しています。

本地域の面積は約 1,146ha であり、市全域の 1.5%、都市計画区域の 10.9%を占めています。

【地域の位置】



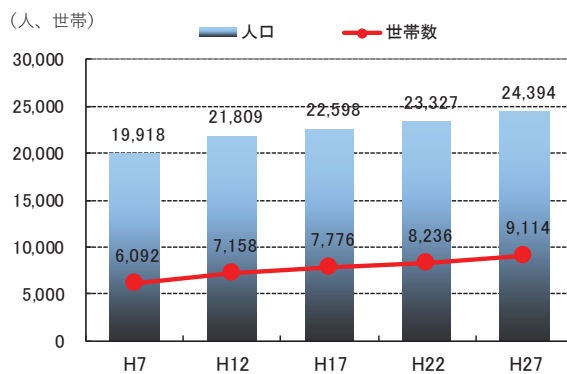
（2）人口・世帯数

本地域の人口は、平成7年からの20年間で4,476人増加（22.5%増加）、平成17年からの10年間で1,796人増加（7.9%増加）するなど、市内で最も人口増加がみられる地域です。

世帯数は平成7年からの20年間で3,022世帯増加（49.6%増加）、平成17年からの10年間で1,338世帯増加（17.2%増加）しており、世帯においても市内で最も増加している地域となっています。

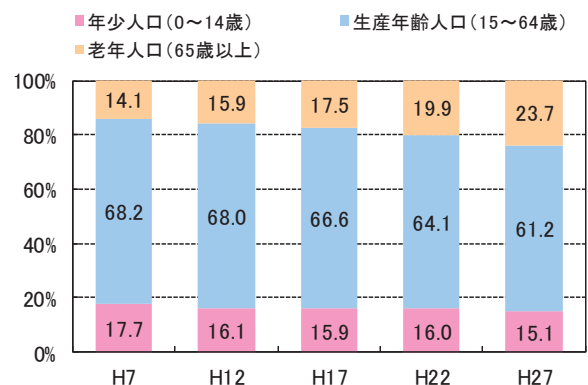
年齢構成は、高齢人口割合の増加がみられ、平成27年で高齢人口割合が23.7%と平成7年から9.6ポイント増加していますが、白山市全体における高齢人口割合25.6%よりは若干低い割合となっています。

【人口の推移】



出典：国勢調査

【年齢区分別人口割合の推移】



出典：国勢調査

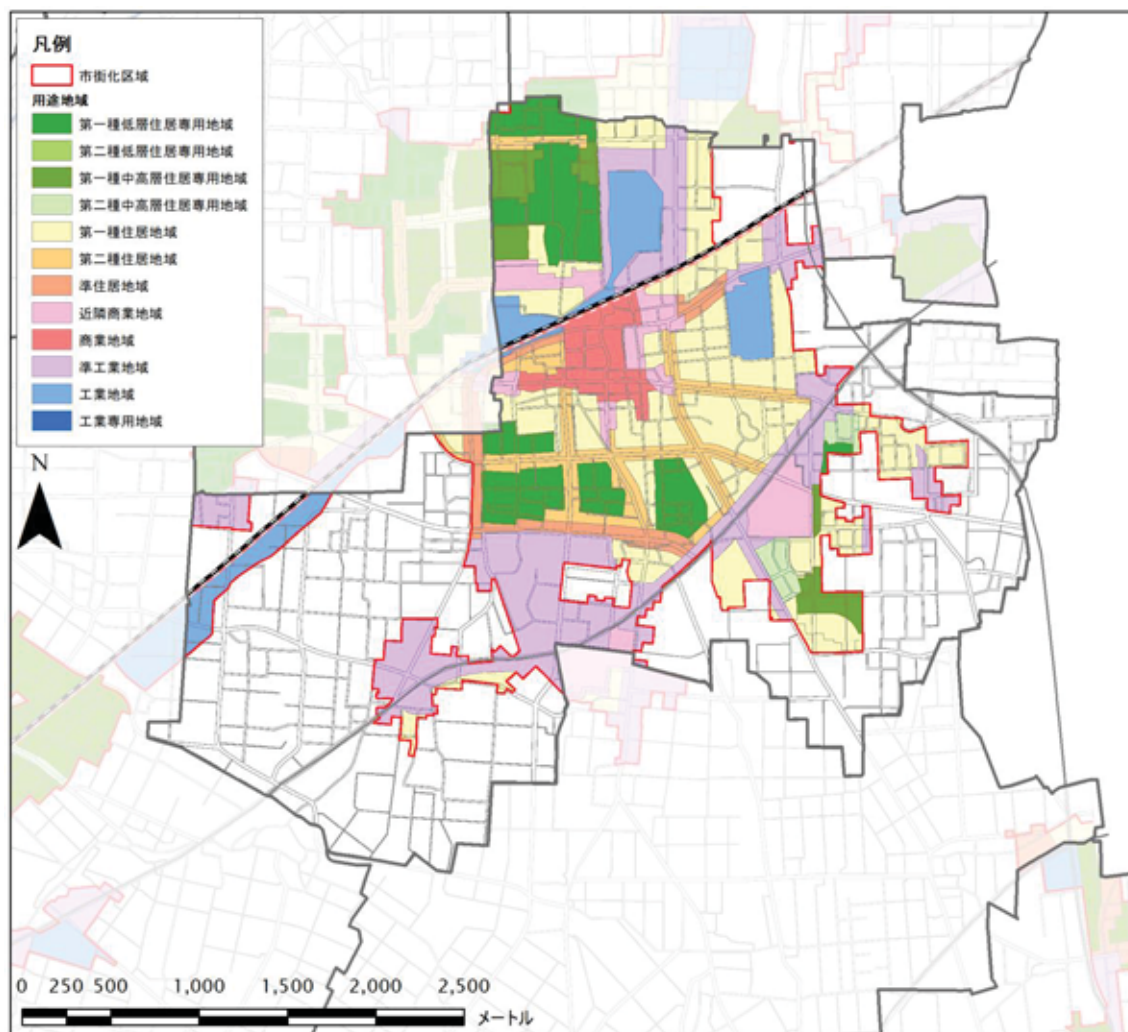
(3) 土地利用

①土地利用規制の状況

本地域では、J R松任駅を中心として市街化区域に指定されており、地域の南東部や南西部は市街化調整区域に指定されています。J R松任駅の南側などでは商業系の用途地域が、その周辺は住宅系の用途地域が指定されています。また、市街地の一部において工業系の用途地域が指定されている箇所があります。

松任地区や中奥地区の一部には魅力ある居住環境を形成するため地区計画が定められ、J R松任駅周辺や千代尼通りなどの商店街では景観まちづくり協定が締結されています。

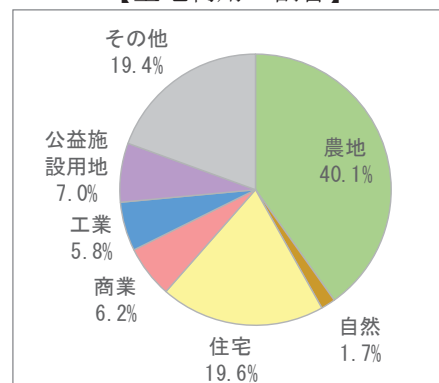
【松任中央地域の土地利用規制状況】



②土地利用状況

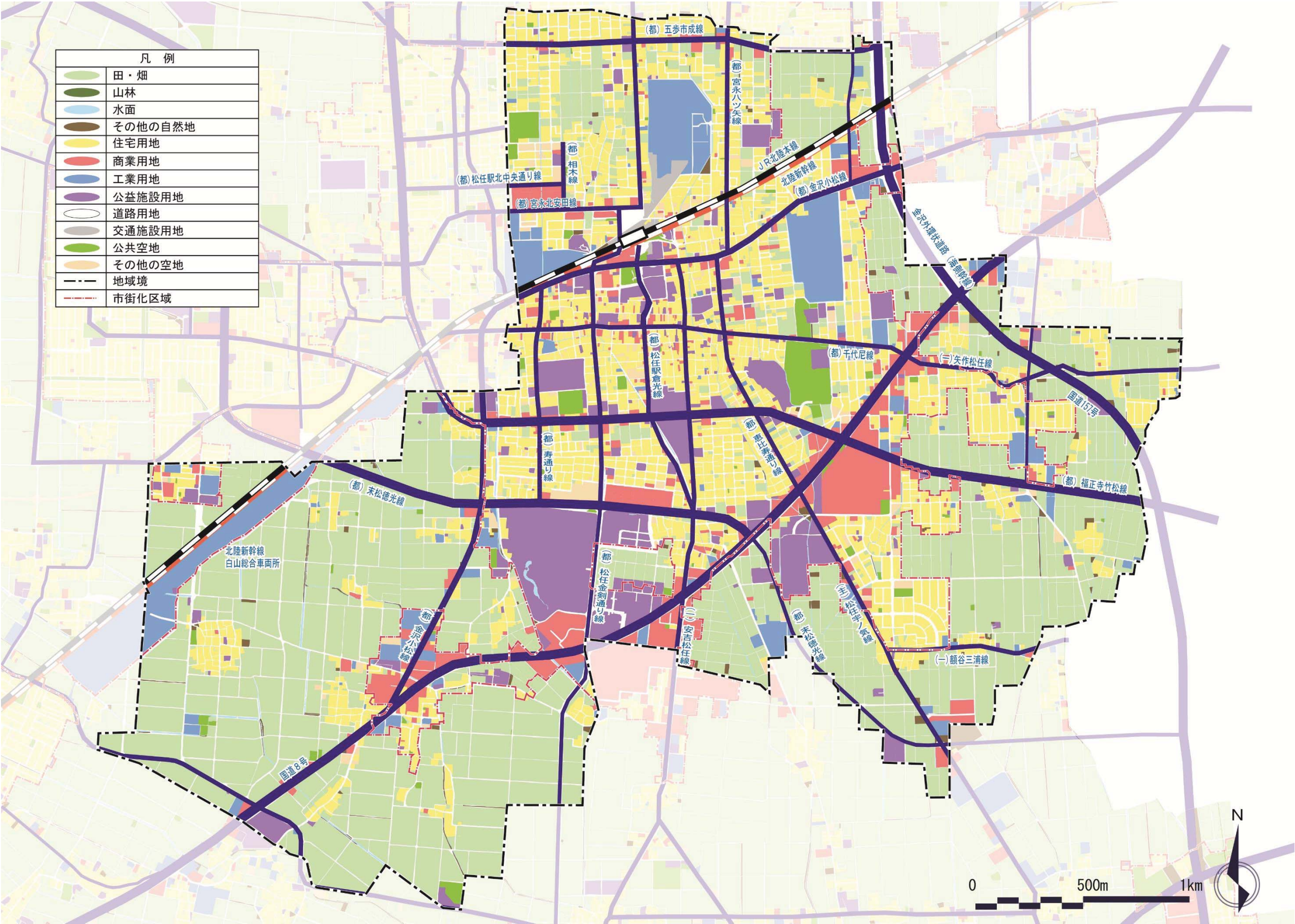
地域の土地利用として、「農地」が最も多く 40.1% を占めています。また、他地域と比べ、「住宅」(19.6%)、「商業」(6.2%) の割合が最も多くみられる地域であり、都市的土地利用(住宅・商業・工業・その他施設の合計)は 38.6% と、市街化が進んでいることが本地域の特色として挙げられます。

【土地利用の割合】



※その他：道路、交通施設、公共空地、その他の空地の合計

【松任中央地域の土地利用現況図】

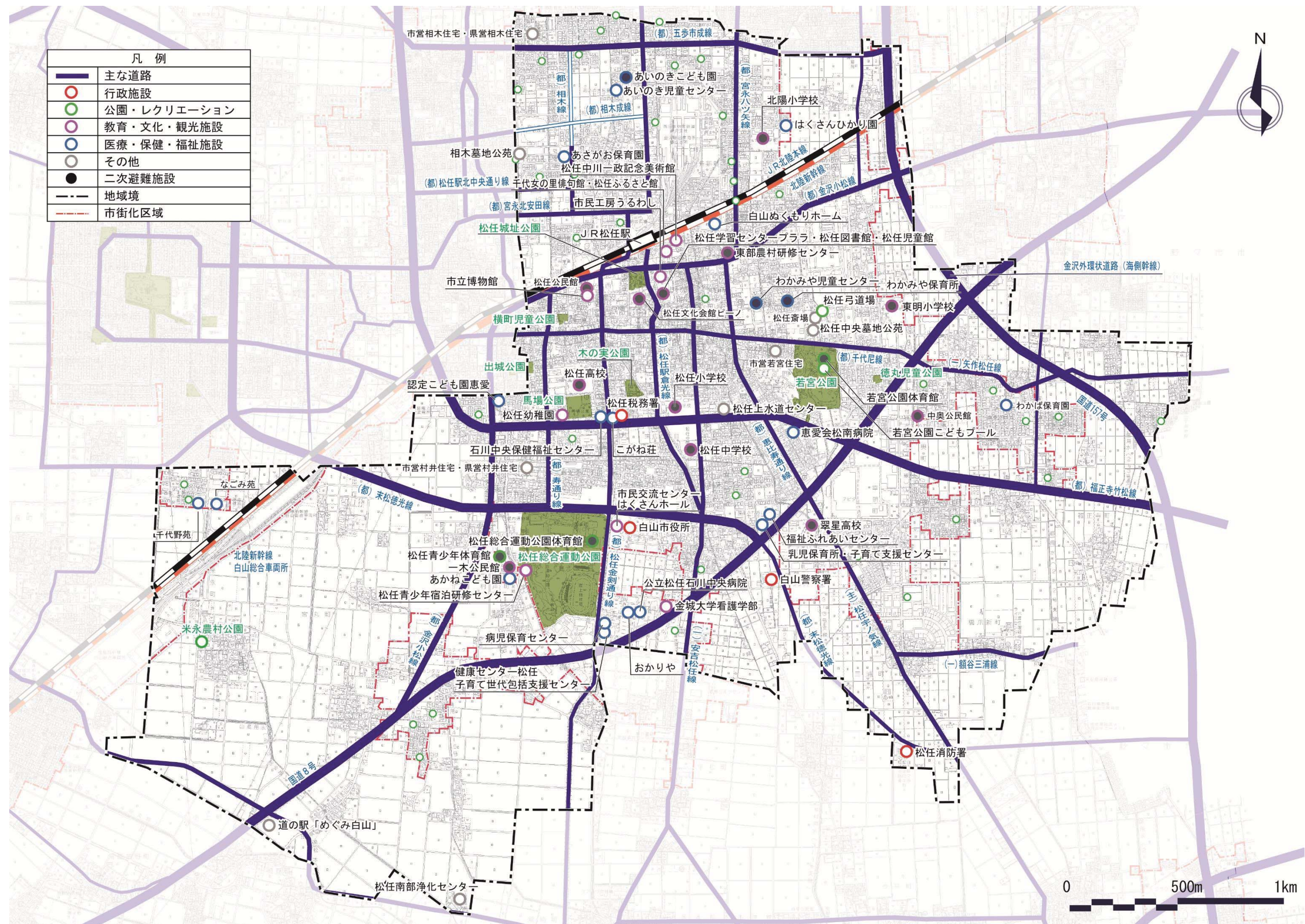


※土地利用は白山市都市計画基礎調査（H28）を一部修正したもの

(4) 地域の主な都市施設

項 目		主な施設
行 政		白山市役所、松任税務署、消防本部・松任消防署、白山警察署
産 業		道の駅「めぐみ白山」
公共交通		北陸新幹線、ＪＲ北陸本線、路線バス、コミュニティバス（めぐーる、のんキー）、タクシー
道 路		国道８号、国道１５７号、金沢外環状道路（海側幹線）、（主）松任宇ノ気線、（一）矢作松任線、（一）安吉松任線、（一）額谷三浦線、（都）末松徳光線、（都）宮永北安田線、（都）福正寺竹松線、（都）五歩市成線、（都）相木線、（都）松任駅倉光線、（都）金沢小松線、（都）千代尼線、（都）恵比寿通り線、（都）松任金剣通り線、（都）寿通り線、（都）宮永八ツ矢線、（都）松任駅北中央通り線、道の駅「めぐみ白山」
公園・レクリエーション		松任城址公園、馬場公園、若宮公園、横町児童公園、出城公園、松任総合運動公園、徳丸児童公園、木の実公園、米永農村公園、松任総合運動公園体育館、若宮公園体育館、若宮公園こどもプール、松任青少年体育館、松任弓道場
教育・文化・観光	教育	北陽小学校、東明小学校、松任小学校、松任中学校、松任高校、翠星高校、金城大学看護学部、松任幼稚園
	文化	松任中川一政記念美術館、千代女の里俳句館・松任ふるさと館、市民工房うるわし、松任学習センタープララ・松任図書館、東部農村研修センター、市立博物館、松任文化会館ピーノ、松任公民館、中奥公民館、一木公民館、松任青少年宿泊研修センター、市民交流センターはくさんホール
	観光	道の駅「めぐみ白山」
医療・保健・福祉	医療	公立松任石川中央病院、恵愛会松南病院
	保健・福祉	福祉ふれあいセンター、石川中央保健福祉センター、こがね荘、健康センター松任、おかりや、白山ぬくもりホーム、なごみ苑、千代野苑、わかみや保育所、あいのきこども園、乳児保育所、あさがお保育園、あかねこども園、認定こども園恵愛、わかば保育園、はくさんひかり園、松任児童館、わかみや児童センター、あいのき児童センター
その他		北陸新幹線白山総合車両所、松任上水道センター、松任南部浄化センター、市営住宅（若宮住宅、相木住宅、村井住宅）、県営住宅（相木住宅、村井住宅）、松任斎場、松任中央墓地公苑、相木墓地公苑

【松任中央地域の主な都市施設分布図】



2. 地域の意向

(1) 市民アンケート結果

重視する施策として、「歩いて暮らせる便利なまち」が44%（+6ポイント）と他地域よりもやや多く挙げられています。

また、道路整備や公共交通のあり方に関しては「歩道の拡幅や段差解消」が36%（+11ポイント）と、他地域よりも多く挙げられています。

本地域においては、歩いて暮らしていくための環境の充実などが求められています。

白山市の将来像	(割合)	(全体との差)	重視する施策	(割合)	(全体との差)
① 福祉の充実したまち	41%	−3pt	① 歩いて暮らせる便利なまち	44%	6pt
② 安全・安心のまち	20%	3pt	② 医療・保健福祉の充実	32%	−1pt
③ 居住環境の充実したまち	19%	3pt	③ 災害・犯罪に強い安全なまち	31%	5pt
良好な住宅地の取り組み	(割合)	(全体との差)	農村・山村地域の活性化	(割合)	(全体との差)
① 生活利便施設の立地促進	35%	−2pt	① 地場製品のPRや販売推進の支援	33%	4pt
② 空き家、空き店舗などへの対策	29%	−2pt	② ルールの強化	28%	2pt
③ 計画的なまちづくりの推進	21%	−1pt	③ 観光産業の育成	26%	±0pt
工業振興に必要な都市基盤	(割合)	(全体との差)	商店街等の活性化	(割合)	(全体との差)
① 工場側の環境対策や美観の推進	33%	2pt	① 駐車場の確保	49%	6pt
② 既存工場の工業団地への移転	17%	1pt	② 公共交通の充実	35%	−11pt
③ 職住近接の推進	13%	−3pt	③ 歩きやすい歩道の整備	26%	3pt
道路整備や公共交通のあり方	(割合)	(全体との差)	公園や緑地の整備	(割合)	(全体との差)
① バス交通の利便性向上	38%	−8pt	① 災害などに活用できる公園づくり	33%	±0pt
② 歩道の拡幅や段差解消	36%	11pt	② 子供の遊び場となる身近な公園づくり	30%	1pt
③ 雪に強い交通環境の確保	30%	−6pt	③ 維持・管理の充実	24%	±0pt
自然環境や景観の保全	(割合)	(全体との差)	防災・防犯対策	(割合)	(全体との差)
① 里山、水辺などの自然景観の保全	38%	±0pt	① ライフライン施設等の機能確保	41%	3pt
② 田畑などの田園風景の保全	25%	±0pt	② 犯罪防止設備の整備	40%	4pt
③ 合意形成によるルールづくり	25%	1pt	③ 河川の氾濫や浸水被害への対策	18%	−2pt

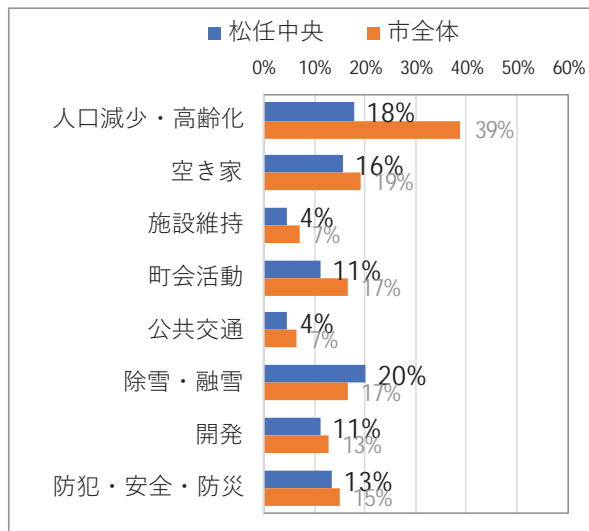
※オレンジ塗り箇所は、全体から10pt以上多い項目、黄色塗り箇所は、全体から5pt以上多い項目

(2) 町内会アンケート

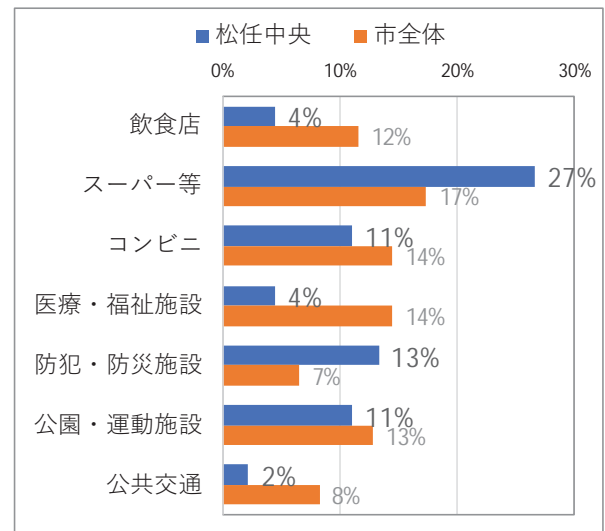
地域におけるまちづくりの課題として、「除雪・融雪」が最も多く、20%の町内会から挙げられています。どの内容についても割合はそれほど多くありません。

また、地域に不足している施設として、「スーパー等」が最も多く、27%の町内会から挙げられており、市全体よりも割合が多くなっています（+10ポイント）。

【まちづくりの課題】



【不足している施設】



※割合は自由回答を分類し、町内会数で割り戻したもの

3. 地域のこれまでの取り組みと今後の課題

(1) これまでの主な取り組み (H22.4～R2.3)

土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ○市街化区域の拡大 (H24.6) ○まちづくり開発制度の導入 (市街化調整区域の開発許可条例の制定、村井町中村区、村井町東馬渡区)
市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> ○土地区画整理事業の完了 (松任駅前地区：H28、松任駅北相木地区：H27、三浦・幸明地区：H30) ○土地区画整理事業の実施 (松任駅北相木第二地区：実施中) ○(都)末松徳光線沿いの商業施設の立地 (H27)
産業	<ul style="list-style-type: none"> ○商店街の活性化 (商店街^{にぎ}賑わい創出事業の実施) ○道の駅「めぐみ白山」の整備 (H30.4)
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ○白山総合車両所の開設 (H26.4) ○北陸新幹線の敦賀延伸 (事業中) ○駅南広場 (H25)、駅北広場 (H23)、自由通路・橋上駅 (H23) の整備
道路	<ul style="list-style-type: none"> ○国道8号下り車線の3車線化 (松任拡幅) ○金沢外環状道路 (海側幹線側道部Ⅱ期区間) の供用 (H25.12) ○(都)松任駅倉光線の整備 (H25)、(都)金沢小松線の整備 (H29) ○金剣地下道の開通 (H27.3) ○五歩市踏切 ((市)新田徳丸線) の拡幅 (H27) ○道の駅「めぐみ白山」の整備 (H30.4)
公園	<ul style="list-style-type: none"> ○松任城址公園の再整備 (H23.3)
供給処理施設	<ul style="list-style-type: none"> ○上下水道施設の更新・耐震化
河川・砂防・海岸	<ul style="list-style-type: none"> ○倉部川改修事業の完了 (H26.3) ○手取川七ヶ用水の改修 (事業中)
教育・文化・観光	<ul style="list-style-type: none"> ○松任文化会館の大規模改修 (H30.7) ○松任幼稚園の大規模改造 (H25) ○北陽小学校の耐震化 (H23) ○松任中学校の大規模改造 (H26) ○松任公民館の移転 (H26.10) ○松任青少年宿泊研修センターの改修 (R元)
医療・保健・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉ふれあいセンターの整備 (H26) ○地域密着型特別養護老人ホーム白山ぬくもりホームの整備 (H26) ○地域密着型特別養護老人ホームおかりやの整備 (H27) ○あかねこども園の施設移転・改築 (H23.11) ○はくさんひかり園の改築 (H26.5) ○あいのきこども園の改築 (H27.7) ○わかみや保育所の大規模改造 (H28.3) ○認定こども園恵愛の改築 (H31.4) ○あいのき児童センターの改築 (H27.4) ○わかみや児童センターの改築 (H28.1) ○放課後児童クラブ (恵愛児童クラブ) の整備 (H25) ○放課後児童クラブ (あいのきわいわいクラブ) の整備 (H27) ○病児保育センターの整備 (H22.7) ○乳児保育所の増築・改修 (事業中) ○わかば保育園の改築 (事業中) ○放課後児童クラブ (マーブル東明) の移転・改築 (事業中)
環境・景観	<ul style="list-style-type: none"> ○地区計画の設定 (三浦・幸明地区：H25) ○(都)千代尼通り線の電線類地中化 (H24)
防災・交通安全・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ○白山警察署の建設 (H24.2) ○消防本部・松任消防署庁舎の建設 (H22.10)

(2) 今後の課題

土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ○市街地における良好な居住環境の保全・形成、定住人口の確保 ○人口動態に応じた適正な箇所における宅地開発の促進 ○千代尼通りや中央通りなどの既存商店街の活性化 ○空き家バンクの活用などを通じた中古住宅の流通促進 ○土地区画整理事業による市街地形成の推進 ○高齢化が進む地区における生活利便施設の充実 ○国道8号沿道における大規模商業施設の機能の維持・充実 ○大規模敷地を有する工場の施設維持、周辺環境への配慮 ○交通利便性が高いエリアへの居住・都市機能の誘導
市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> ○優良農地の保全と集落の活力維持のための適正な開発
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道および駅前広場の利便性向上と利用促進 ○北陸新幹線の早期整備と整備予定地における既存施設や土地利用への配慮 ○路線バスやコミュニティバスの運行本数・利便性の確保・充実 ○交通利便性が高いエリアへの居住・都市機能の誘導
道路	<ul style="list-style-type: none"> ○幹線道路やバイパス道路の整備による渋滞緩和と生活道路などへの通過車両の縮減 ○金沢外環状道路（海側幹線）の早期整備 ○自転車歩行者道整備、バリアフリー化による安全性確保 ○渋滞が発生している道路の拡幅、交差点の改良
公園	<ul style="list-style-type: none"> ○公園の適正な維持管理および施設の充実 ○松任総合運動公園、若宮公園の施設の維持・充実
供給処理施設	<ul style="list-style-type: none"> ○上下水道施設の適正な維持管理 ○農業集落排水施設の公共下水道への統合
河川・砂防・海岸	<ul style="list-style-type: none"> ○手取川七ヶ用水やその他の水路の施設維持および河川環境の保全
教育・文化・観光	<ul style="list-style-type: none"> ○教育施設の整備による安全性の確保 ○老朽化が進んだ文化・交流施設の整備
医療・保健・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ○医療・福祉施設や地域活動拠点施設の維持・充実 ○公共公益施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザインの推進
環境・景観	<ul style="list-style-type: none"> ○周辺環境に配慮した施設の誘導・制限などによる生活環境の保全 ○特徴的なまちなみ景観の保全や松任城址などの歴史的景観の保全・修景 ○白山眺望景観や田園集落景観の保全
防災・交通安全・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ○水路の改修や調整池の適正な維持管理 ○災害時における適切な誘導経路や避難場所の確保 ○雪に強い道路網の整備 ○交通安全施設の充実による安全性の確保 ○防犯灯や防犯カメラなどの犯罪防止設備の充実 ○空き家解消による防犯強化
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化が進む松任斎場の再編や新設を含めた施設整備

4. 地域の将来像

【松任中央地域の将来都市像】

白山市の魅力と活力が集まった、 快適な定住と交流の中心となるまち

本地域は、J R松任駅を中心とした様々な歴史・文化施設や商業機能が集積しており、白山市の中心としてふさわしい市街地として、人々が集い、憩いにぎわう、活力あるまちづくりを推進するとともに、訪れた人やそこに住む人が便利で快適な地域づくりをめざします。

【松任中央地域のまちづくり方針】

方針①：人々が集い、憩いにぎわう、活力のあるまちづくり

- ◇ J R松任駅周辺や千代尼通り商店街などの活性化
- ◇ 市街地内への定住の誘導と都市機能の充実
- ◇ 文化・福祉・医療施設の充実や防災機能の強化

方針②：定住人口の確保と活力創出

- ◇ 土地区画整理事業などによる新たな宅地の整備
- ◇ 郊外部に広がる優良農地の維持・保全
- ◇ 集落の活力維持と生活利便施設の維持

方針③：歩行者にやさしい、歩いて暮らせるまちづくりの推進

- ◇ 歩いて回遊できる環境づくり
- ◇ J R松任駅周辺の利便性向上
- ◇ 市外や郊外とまちなかを結ぶ公共交通の充実・利用促進

方針④：安心して利用できる交通環境の実現

- ◇ 歩行者や自転車に配慮した交通環境の改善
- ◇ 幹線道路における渋滞・事故対策による交通の円滑化

5. 地域のまちづくり方針

(1) 土地利用の方針

①住宅系土地利用（一般住宅地区、住宅専用地区）

J R松任駅を中心に形成されている市街地は、生活利便施設が充実したまちなかの住宅地として、適正な土地利用の推進により、住居や小規模な店舗を中心とした良好な居住環境の形成・保全に努めます。

低層な住宅地が形成されている倉光西や相木町では、低層低密度で緑豊かな住宅専用の地区として、用途の混在を避け、今後も良好な居住環境の保全に努めます。

点在する空き家については、空き家バンクの活用などを通じた流通を促進し、中古住宅の利活用をめざします。

J R松任駅北では、土地区画整理事業による市街地の形成を推進するとともに、過度の開発は抑制しつつ、市街地周辺部のうち、効率的な都市経営が可能な位置においては、人口動態に応じた宅地開発を検討します。

②商業系土地利用（商業・業務地区、沿道サービス地区）

J R松任駅周辺や中央通り周辺、また、古くからの中心商店街である千代尼通り商店街は、にぎわいにあふれ、経済活力に満ちた商業などの拠点として、テナントビルに進出する起業家への支援や商店街の空き店舗への出店者への支援を促進するほか、快適な歩行者空間および交流の場の創出など、商業機能の活性化に取り組み、地域住民や公共交通を利用して訪れる周辺地域住民の生活利便性が将来にわたって維持・向上できるよう、さらなるにぎわい創出のための方策を検討します。

地域南部における国道8号沿道に立地する大規模商業施設は、本地域だけでなく周辺市町など広域圏を対象とした商業拠点として、今後も機能の維持・充実を図ります。

国道8号や国道157号、金沢外環状道路（海側幹線）の幹線道路沿道においては、自動車利用者を対象とした沿道サービス型施設のほか、地域住民の生活利便性の向上が図られる商業施設の立地を促進します。

③工業系土地利用（工業・物流地区）

既存工場が立地する地区については、周辺環境に配慮しながら、今後も機能の維持・充実を図ります。

④田園系土地利用（田園・集落地区）

地域の南東部や南西部などの郊外部に広がる水田や畑などの農地については、白山市を支える重要な農業基盤として、今後とも大型機械による水稻作付を中心とした優良農地の維持・保全に努めるとともに、用水路などの農業基盤施設の充実努めます。

市街地に隣接する地区や郊外の既存集落のうち、新規居住者を呼び込める活力維持や生活利便施設の誘導を図ろうとする集落では、市街化調整区域においても均衡ある発展が図られるよう、まちづくり開発制度を活用した一定の開発や建築を可能とする計画策定や区域指定により、周辺の田園景観と調和した集落環境の充実を図ります。

⑤その他の土地利用（観光・スポーツ・レクリエーション地区）

市庁舎の南側においては、公共公益ゾーンとしての開発を推進します。また、松任総合運動公園や若宮公園は、地域住民だけでなく市民の憩い・交流・レクリエーション的な土地利用として、施設の維持・充実に努めます。

（２）都市施設整備の方針

（２）-１ 交通

①鉄道

鉄道については、ＪＲ北陸本線の利便性の維持・充実や利用促進を図るとともに、ＪＲ松任駅の南北駅前広場は、市の玄関口としてのにぎわい創出や、バス交通との連携向上を図ります。

北陸新幹線の敦賀延伸の整備後においても、在来線の運行本数の確保と新幹線の乗り継ぎを考慮したダイヤ編成について、関係機関に働きかけます。

②バス交通

路線バスおよびコミュニティバスについては、ＪＲ松任駅周辺を結節点として、近隣市町や他地域を結ぶルートの充実や運行本数の維持に努めます。また、地域ニーズに応じたルートやダイヤなどの検討により、鉄道と連携した利便性の高い地域住民の交通手段としての機能充実に努めることで、公共交通の利用促進を図ります。

（２）-２ 道路

①幹線道路

国道８号は、白山市の広域的な幹線道路であり、地域の物流を支える道路として、拡幅による渋滞および事故対策などの整備を促進します。また、金沢外環状道路（海側幹線）の本線部分の早期着工を関係機関へ働きかけます。

松任中心市街地の内環状道路を形成する（都）五歩市成線などの幹線道路の整備推進による、交通ネットワークの充実および周辺道路の渋滞緩和に努めます。

（都）相木線や（都）相木成線は、周辺の土地区画整理事業と併せた整備を促進します。また、（都）宮永北安田線は、現道拡幅を行います。

幹線道路では、交通量や歩行者の状況に応じて、自転車歩行者道の設置や信号機・横断歩道などの交通安全施設の充実と道路の適正な維持管理に努めます。

②生活関連道路

まちなかにおける幅員が狭い区間が存在する道路や幹線道路など交通量が多く渋滞が発生している道路については、交通量や歩行者の状況などに応じて道路拡幅や渋滞している交差点の改良などを図ります。

また、（都）千代尼線において、歩道整備により良好な歩行空間を確保し、児童生徒の安全性の向上に努めます。

(2)-3 公園・その他の都市施設

①身近で親しみやすい公園

小規模な公園が比較的充実している地区においては、これらの公園の適正な維持管理に努めるとともに、住民・企業の参加による維持管理の促進により、地域住民の愛着醸成を図ります。今後新たに整備される住宅地には、周辺の住民も利用可能な公園の整備を促進します。

②地域の中心となる公園

若宮公園は、徒歩圏内で利用できる大規模な公園として、機能の維持・充実に努めるとともに利用促進を図ります。

③広域的な交流の拠点となる公園

松任総合運動公園は、本地域の住民だけでなく、多くの市民が訪れ、様々なスポーツやレクリエーション活動が行える広域的な交流の拠点となる公園として、施設の維持・充実とともに、積極的にリニューアルを進めます。

④歴史・文化的な公園

松任城址公園は、歴史を後世に継承するとともに、J R松任駅南のシンボルとして、景観の保全と市民ニーズと時代に合わせた整備を検討します。

⑤スポーツ・レクリエーション施設

松任総合運動公園内の体育館・プール・テニスコート・グラウンドなどの施設の維持・充実に努め、スポーツ・レクリエーションの拠点として活用します。

若宮公園体育館や松任弓道場、その他の軽運動施設など地域住民の健康づくりや交流の拠点となる施設については、既存施設の維持・充実に努めるとともに利用促進を図ります。

⑥墓地・墓園、斎場

地域にある市営墓地公苑については、機能の維持・充実に努めます。

また、老朽化が進む松任斎場の再編や新設を含めた施設整備を検討します。

(2)-4 供給・処理施設

上水道の区域は、ライフラインの強化のため、主要水道施設の耐震化をはじめとする施設の計画的な更新や整備を図るとともに、安全・安心でおいしい水の安定供給に努めます。

また、民営簡易水道などにより生活用水が供給されている区域においては、水道法を遵守することを前提とした指導および助言や、施設の更新・整備について支援を行うとともに、上水道化の希望がある組合などから順次、給水区域の公営化および統合化を推進します。

下水道については、ストックマネジメントによる計画的・効率的な施設管理に努めます。

今後新たに開発する区域においては、必要に応じて事業計画の見直しを行い、整備を推進し、快適な生活環境の充実と自然環境の保全に努めます。

(2)-5 河川・水路

地域内を縦横に流れる手取川七ヶ用水やその他の水路は、重要な農業基盤として施設維持および河川環境の保全を図るとともに、年間を通した適正な管理や用水量の確保について、用水管理者と協議します。

(3) 教育・文化・観光の方針

①教育施設の充実および適正配置

老朽化が進む東明小学校、松任小学校については、施設の大規模改造を行います。また、大規模改造に併せて、人口の分布などに対応した適正な規模を検討し、増改築などの必要な措置を行います。

②文化・交流施設の充実

J R松任駅南に集約されている文化施設は、施設の適正な維持管理や充実に努め、さらなる利用促進と文化活動の活性化を図ります。

松任公民館、一木公民館、中奥公民館は、地域活動や交流の拠点として、適正な施設の維持および利用環境の整備に努めます。特に中奥公民館については、新たな整備を検討します。

地域各地に存在する集会施設は、町内会活動の拠点として、施設整備や改修などへの支援を行います。

(4) 医療・保健・福祉の方針

①医療施設の充実

公立松任石川中央病院については、建て替えに向けた検討を進めるとともに、行政と一体的に医療や福祉・教育ゾーンからなる持続可能なまちづくりを推進します。

②地域福祉施設の充実

福祉ふれあいセンターを核として、地域福祉の中核的機能を担う社会福祉協議会や市民協働・ボランティアセンターなどを配置し、これらを拠点に地域福祉活動を充実します。

③子育て支援施設の充実

老朽化が進む保育施設については、必要に応じて人口の分布などに対応した増改築や改修を促進し、子育てを支援するための環境整備に努めます。

また、放課後児童クラブについては、必要に応じて人口の分布などに対応した増改築を促進し、子育てを支援するための環境整備に努めます。

④高齢者福祉施設の充実

地域包括ケアシステムの深化・推進に努めるとともに、地域バランスやニーズを考慮しながら高齢者福祉施設の充実を図ります。

⑤障害者福祉施設の充実

地域包括ケアシステムの構築を踏まえ、障害福祉サービス事業、地域活動支援センター、障害者支援施設、障害児入所施設などの充実を図ります。

⑥公共公益施設のバリアフリー化の推進

様々な住民が利用する公共公益施設については、バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進などにより、だれもが利用しやすい環境づくりに努めます。

⑦その他の施設

公営住宅については、適正な維持管理に努めるとともに、「市営住宅基本計画」に基づき、今後の人口動態の変化に合わせた施設整備を検討します。

(5) 環境・景観などの方針

(5)-1 環境

①自然環境の保全

地域を流れる山島用水、中村用水、郷用水などの手取川七ヶ用水には、多くの動植物が生息する豊かな自然を有しているとともに、農業などにおいても重要な資源であることから、生態系の保護や水質改善に関して、必要に応じて関係機関へ働きかけます。

大規模工場などの揚排水について監視・測定・指導を行うことにより、自然環境への影響を把握し、適切な環境保全に努めるとともに、自然環境や生活環境へ影響を及ぼす施設などの立地の制限を行い、自然環境の保全に努めます。

廃棄物の不法投棄に対する定期的な監視や意識啓発を行うことにより、良好な自然環境の保全に努めます。

②生活環境の保全

市街地における周辺住宅などへの騒音・振動・悪臭については、その発生抑止に努めつつ、適正に施設の立地を誘導・制限します。

また、工場周辺の緑化の推進や水環境・大気環境の保全などにより、良好な生活環境の保全を図ります。

(5)-2 景観

①市街地などの景観形成・保全

良好な市街地景観が形成されている住宅地においては、地区計画やまちづくり協定などの住民・事業者主体のルールづくりを促進し、良好な景観の保全を図ります。また、新たに整備される住宅地などにおいても、積極的に地区計画やまちづくり協定などを活用し、周辺の景観と調和を保ちながら、良好な市街地景観の形成を図ります。

町家の形態を残す特徴的なまちなみ景観が残されている横町、西新町では、建築物などの保全・修景により、魅力あるまちなみ景観づくりを促進します。

J R松任駅を中心とした市街地や北陸新幹線沿線では、屋外広告物の規制や適正な建築物の指導、沿道の緑化など、白山市の中心としてふさわしい景観づくりに努めます。

千代尼通りやJ R松任駅周辺などの商業地では、建築物などの意匠や色彩の統一、プランターによる植栽などにより、魅力あるまちなみ景観づくりに努めます。

工場などの大規模な建築物などの建築に際しては、敷地内の緑化推進や色彩の制限など、周辺への配慮が図られるよう誘導します。

②水・緑の景観形成・保全

地域の南東部や南西部などの郊外部においてみられる良好な田園集落景観は、本地域を代表する景観として、優良農地の保全などにより景観保全に努めます。

若宮公園およびその周辺に形成されている良好な緑の景観は、樹木の保全などにより景観保全に努めます。

地区内に存在する白山眺望景観は、良好な景観が維持されるように努めます。

古くからの歴史を^{しの}偲ぶ松任城址公園などの景観については、今後も歴史的景観の保全に努めます。

(6) 都市防災・交通安全・防犯対策の方針

(6)-1 防災

①水害に強い地域づくり

豪雨による水害を防ぐため、洪水ハザードマップの周知徹底を行い、避難行動の迅速化を図ります。

流下能力が不足している水路の改修により、降雨時の浸水被害の軽減に努めるとともに、水路や調整池の適正な維持管理・指導を行い、水害に強い地域の形成に努めます。

②地震や火災などの災害に強い地域づくり

地震や大火災などの大規模災害時において安全に避難できるように、施設の耐震化に努めるとともに、市街化が進む地区においては、家屋の耐震化・不燃化や道路の拡幅などを促進し、公園や緑地・広場などの活用による避難場所の適正な配置に努めます。また、消火栓などの消防水利の充実・強化に努めます。

③雪害に強い地域づくり

通学路および主要な幹線道路の交通確保を最優先とし、生活道路の除雪については、地域住民の協力を得ながら除雪体制の強化に努めます。

また、まちなかを中心とした交通量の多い道路での消雪・融雪装置の整備や、緊急車両の進入が困難な幅員の狭い道路の改善について地域とともに検討することにより、安全・安心な地域づくりを推進します。

④減災に向けた地域づくり

二次避難施設への備蓄品配備や、全世帯への防災行政無線戸別受信機の設置とともに、地区単位での避難所運営が実施できるよう防災訓練を支援し、防災意識の醸成や災害時における地域住民の共助がなされる地域づくりに努めます。

(6)-2 交通安全・防犯対策

小学校や中学校の通学路など、多くの児童・生徒が通行する箇所や、交通量が多く自転車歩行者道が未設置の区間など、歩行者などが危険な箇所においては、自転車歩行者道の設置や信号機・横断歩道などの交通安全施設の充実や時間帯規制による自動車の流入量の抑制、グリーンベルトの設置などによる安全性の確保に努めます。

住宅地・集落などにおいては、児童・生徒や高齢者などの歩行者の安全を守るため、ゾーン30の指定などの自動車の速度抑止対策や段差の解消などの歩行空間の改善を図ることで、安全かつ人と車が共存・共生できる道路交通環境づくりを推進します。

通学路などにおいては、防犯灯や防犯カメラの充実などにより防犯体制の強化に努めるとともに、地域ニーズに応じた交番の設置を検討します。

また、空き家の解消を通して、不審者の出没を防ぐ一端としていきます。

駅周辺において駐輪場を整備することにより、歩道への違法駐車を無くし、歩行者の安全な通行を確保します。

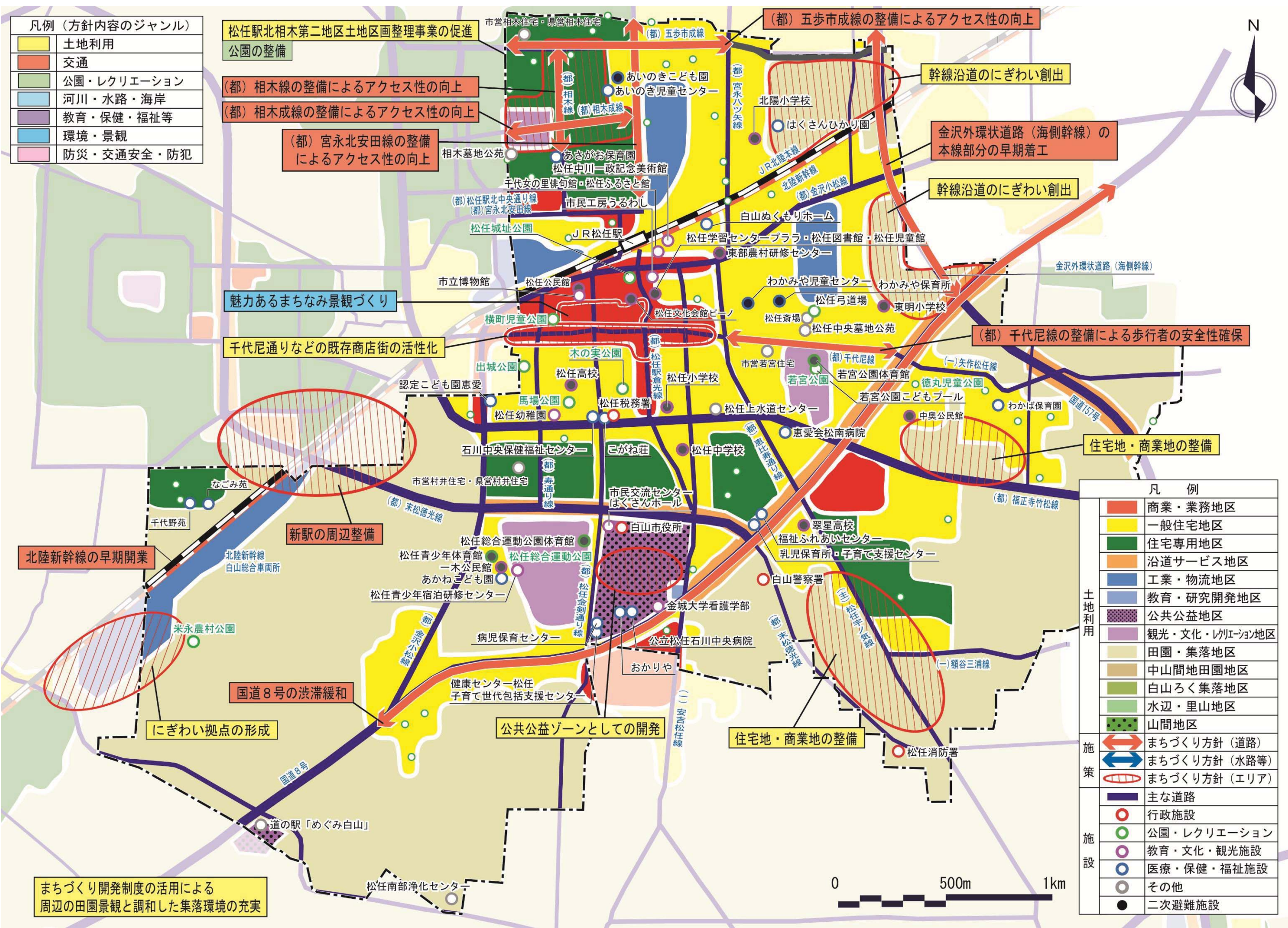
(7) その他の方針

①市民協働

地域の多様化する課題に対応しながら、だれもが将来にわたって安心安全で住みよいまちを実現していくため、地域と行政が共にまちづくりに取り組む「市民協働で創るまちづくり」を進めていきます。

地域の特色に応じたまちづくりを進めるため、地域全体で担う新たな地域コミュニティ組織の設立や、その活動を支援する新たな制度について検討を進めるとともに、まちづくり活動に対する気運の醸成や担い手の育成に努めます。

【松任中央地域のまちづくり方針図】



※まちづくり方針エリアについては、今後、開発の可能性のある区域を示したものであり、マスタープランの計画期間での整備を前提としたものではありません。